



外国出張報告書

平成 26 年 9 月 16 日

1. 出張国名 モザンビーク
2. 出張月 平成 26 年 7 月
3. 出張目的 研究計画についての討議、4 年次ワークプラン作成及び
 合同技術会議(JTC)の準備、ナカラ回廊地域における有用土壌微生物に関する調査 :A
4. 成果の概要
 JIRCAS が NTCI を幹事会社として結成した共同企業体が受託した
 JICA 技プロ活動の一環として、モザンビークに出張し以下の調査研究活動を実施した。
 - ProSAVANA-PI の「有用な微生物の選定」活動として、菌根菌観察のための実体顕微鏡を
 ナンプラの IIAM 研究所内にセットアップし、土壌中の菌根菌胞子の分離と観察を試み
 た。
 - リシングにおいてプロジェクト内部の調整会議である TCM(第 14 回目)を開催し、9 月初旬
 を予定している合同技術会議(JTC)に提案する第 4 年次ワークプラン(Triangular Work
 Plan 2014/2015)と、PDM(Project Design Matrix)の改定案作成の準備を開始した。
 - Embrapa の現地代表と話し合いをもち、PI におけるブラジルチームと日本チームの次季の
 活動方針について情報交換を行った。日本チームは 7 月末、ブラジルチームは 8 月頭に
 それぞれ団内の会議を開き、それらの結果を 8 月半ばに共有することとした。